

2023年(令和5年)度事業報告

I 2023年(令和5年)度事業の総括

2023年は、コロナ禍による様々な制約が緩和され、経済活動、日々の生活や助成先の活動はコロナ前にはほぼ戻ったとはいえ、ロシアによるウクライナ侵攻の継続、イスラエルによるガザ地区攻撃激化等世界情勢は不安定感が増大している。加えて、年明け早々の能登半島地震の甚大な被害影響が今なお大きく残っており、経済的にも2022年から始まった円安傾向は続き、物価高騰の影響もでて、その他諸々国内外とも課題は山積している。

財団のこの一年を振り返ると、11月10日ベネッセホールディングス株式会社について、同社及びベネッセ創業家からMBO実施が発表され、財団の主要基本財産(同社株191.9万株)について、当財団もこれに応じる判断(1株2,600円での売却)を理事・評議員の承認を得て決議した。年が明けて1月30日から買付けが始まり、3月5日に買付けが成立、3月12日に売却代金49億8,940万円が入金され、従来の基本財産(現金2億3,500万円)に加え、合計52億2,440万円が基本財産となる。2024年度(令和6年度)からは、この基本財産を運用して事業活動資金、財団運営資金を調達する形に大きく変更となる。事業活動においては、経済活動や日常活動がコロナ禍以前にはほぼ戻ったこともあり、概ね順調であった。

表彰事業は5件(個人2・団体3)を顕彰、贈賞式はコロナ前の規模で、岡山プラザホテルにて実施、招待者、受賞者関係者等併せて約200名の参加を得、受賞者のパフォーマンス発表等で盛り上がりを見せた。

公募助成事業においては、229件申請と昨年比+13件、うち129件を採択、採択率約56.3%、総額3000万円(平均助成額233千円)となった。成果報告会は、4年ぶりに対面形式を復活、パフォーマンス系ステージ発表を8団体に行っていただき、参加者は約300名で交流会含めてとても盛況であった。またコロナ禍で実施したオンライン形式の成果報告会も実施、4日間で31団体が報告、のべ245名が参加した。

昨年度から新たな取組として実施してきた「ハロー!ミュージアム(旧美術館へ行こう!プロジェクト)」公募にて小学校6校、調査実施(吉備中央町)の小学校3校にて実施した。「瀬戸内スタディツアー」は、年間3回、会場3か所(直島・豊島・犬島)で実施した。いずれの企画も今後の拡大や継続に向けて課題も見え、総括を踏まえ今年度拡充していきたい。

記念すべき10回の節目を迎えた「フォーラム」は、1月にテーマ『人づくり、地域づくりの原点回帰』を掲げ、基調講演に北川フラム氏を招き、地域型芸術祭をベースに開催、また瀬戸内で地域振興に取り組む4氏によるトークセッションも実施。そのプロセスやエピソードは参加者の心を打った。

2023年(令和5年)度の主な事業実績

公益目的事業Ⅰ 教育文化活動支援事業

1 表彰事業

福武教育文化賞

- ・ 2019年度より一本化した「福武教育文化賞」の第5回目として実施し、5件(2個人、3団体)の贈賞を行い、受賞者から活動概要と今後の発表をいただくとともに、一部パフォーマンスも披露いただき盛り上がりを見せた。
- ・ コロナ前同様規模の贈賞式及び休止していた式典終了後の交流会を4年ぶりに復活させた。
- ・ 選考委員会は、昨年同様、各選考委員には事前に推したい候補者を提示いただき、対面実施した。

【実施概要】

推薦受付	5月～6月(市町村及び各教育委員会、報道機関、大学等約180の宛先に依頼) 5月初旬、理事長同行の上、県北の行政機関中心に訪問し推薦を依頼。
推薦総数	12件(個人6件、団体6件)(2022年は、計15件、個人5件、団体10件)
選考	8月9日、岡山プラザホテルにて選考委員会を開催。計5件(個人2件、団体3件)に決定
贈賞式	10月28日岡山プラザホテルにて贈賞式を開催し、式典終了後の交流会を4年ぶりに実施し、招待者や受賞者関係者等約200名が参加。

受賞者	
大森 静佳	歌人・塔短歌会/編集委員
清水 ゆき	ミュージカル俳優
岡山楷の木少年少女合唱団	代表 川崎 泰子
株式会社ありがとうファーム	代表 木庭 康輔
玉野みなと芸術フェスタ実行委員会	代表 斉藤 章夫

※ 推薦数が少なく、特に教育系の推薦が少ない点が課題で、2024年度の対策が必要である。

2 助成事業

(1) 教育文化活動助成(公募) <総額 3,000万円>

2019年度から「教育文化活動助成」として一本化し、教育的・文化的な視点から岡山県内の地域振興に資する活動に対し支援した。

申請区分は以下のとおりとしている。

	申請区分：助成対象となる活動
1	地域社会(コミュニティ)の活性化に取り組む活動
2	次世代育成に取り組む活動
3	教育の質の向上や普及に取り組む活動
4	文化芸術の質の向上や普及に取り組む活動

【実施概要】

受付	2022年12月1日～2023年1月31日
応募総数	229件（22年216件、21年177件、20年241件、19年235件）
審査	① 審査委員による事前審査（各担当部会の申請書を審査、評価点とコメントを記載） ② 部会毎にオンラインで審査委員会を開催 （事前に各委員は、事前評価票を提出し、事務局集計）
採択	129件（採択率56.3%、1件当たり平均助成金額23.3万円）、総額3,000万円 3月23日、理事の過半数以上の同意を得て決定し、採否を応募者全員へ連絡。
振り込み	4月中旬に助成金を各団体個人に助成金振り込み
オンライン化	4月 オンラインで2回実施。参加できなかった団体には動画提供も行き、一年間の活動が円滑になるよう努めた。
情報交換	活動に関するヒアリングと交流を図るためエリア別情報交換会をオンラインで実施
成果報告	オンライン成果報告会：9/1-9/4 4日間開催（計31団体・個人が成果報告） 審査委員がコメントをした。延べ参加者数は約245名。報告会動画は、YouTubeで公開した。 対面形式による成果報告会：9月30日開催（会場：岡山プラザホテル） 8団体がパフォーマンスを中心としたステージ発表実施。参加者は約300名。成果報告会後には交流会も実施し、参加者同士での交流を深める様子が多く見られた。
その他	電子申請システムを改修した。申請画面確認や応募手続きがわかりやすくなる等に努めた。一時保存機能等、申請者から使い勝手が良くなったとの声が聞かれた。

※ 助成活動や資金使途の多様化、活動途中での内容変更等の増加に伴い、申請時の事前相談や助成対象の周知などにより助成金活用ルールの徹底を一層図る必要が生じている。

(2) 福武教育文化賞受賞者フォロー助成 <総額 355 万円>

受賞後3ヵ年各30万円を限度として申請に基づき助成することとし、以下の13件に助成した。

授賞年度	助成先	代表	活動テーマ
2020	川嶋 絢	-	ダウン症ピアニストの活動、第3回Aya's サンクスコンサート
	柴田 れいこ	-	写真作品「ヒーロー」の制作発表
	備中志事人	藤井 剛	地域の学び・志事の創出を支える担い手（伴走者）育成
2021	たまのチューデントガイドプログラムチーム	多田 一也	たまのチューデントガイドプログラム事業
	一般社団法人 The MOST	福田 廉之介	福田廉之介スクールコンサート
	NPO 法人灯心会 スカイハート灯	藤原 恒雄	「杜のアート展 2023 生の芸術作品展」
	軸原 ヨウスケ	-	岡山県の郷土玩具調査
	竹内 佑宜	-	作州ミュージカルポエム
2022	小林 照尚	-	「The MANNARI Stone 展」
	森野 美咲	-	凱旋コンサート 歌をあなたに 故郷に世界最高峰の音楽の贈り物
	上田手漉和紙工場	上田 繁男	手漉き和紙技術による地域づくり ～唯一無二の卒業証書を通して～
	おはなしのWA♪	遠藤 寛子	児童等の参加による絵本『ブラザードック』の歌の披露イベント
	ズンチャチャ	須原 由光	ズンチャチャ新映像作品「PROCESSION」制作プロジェクト

(3) 特定の特色ある活動に対する助成（特定助成）＜総額 2,363 万円＞

2022 年度に引き続き、以下の 3 分類として助成した。なお、2022 年度から調査研究事業として取り組み始めた「美術館へ行こう！プロジェクト（「ハロー！ミュージアム」と名称変更）は、先進的の事業助成に組み入れた。

① 先進的事业助成 31 件 2,128 万円

新たな教育文化的価値の創造に寄与する先進的かつ実践的な活動を行う団体等に対して助成した。

分類	助成先	代表	活動テーマ
	国吉康雄記念・美術教育研究と地域創生講座	才士 真司	国吉康雄記念・美術教育研究と地域創生講座の教育研究
高校と地域の連携・協働	みんなの給食室	仁城 ひなた	～おなかいっぱいを当たり前～ みんなの給食室 PROJECT
	YKG 地域連携隊	題府 咲羽	川の環境を身近に感じてもらう川遊び体験と不法投棄物を使ったお化け屋敷の製作
	渡邊 文奈	-	農地問題への意識づけ教材動画制作
	Coco-med	北山 万由子	Medicafé～医学生と健康について考える～
	瀬戸南お米プロジェクト班	岡村 康平	誰でも簡単に有機農業ができる、自動操舵システムを搭載した中耕除草機の活用と発信
	The World Kitchen 実行委員会	岡田 栞那	The World Kitchen ～多文化交流の輪を岡山に～
	peach yos	山本 伊織	果物ロスをアイスで解決
	岡本 心結	-	筆箱から自己理解するワークショップ
	チーム干し柿	森 優輝	山の上の限界集落を活性化させ笑顔を作り賑わいのある集落にする
	井原&備前の魅力発掘委員会	岡野 菜津子	日本資本主義の父・渋沢栄一ゆかりの地で学ぶ道徳経済合ツアー
	NATURE TALK	沖 メイ子	自然・野生動物保護新聞『NATURE TALK』発行
	エンドット	光岡 歩美	岡山県ユースワーク支援者交流会
		一般社団法人 岡山次世代スクール協会	安永 吉光
	NPO 法人 無花果	中藤 寛人	「ゲーム×医療×教育」をテーマにしたイベント・相談会
多様な芸術鑑賞支援	Wellness & Artistic Okayama (略称: WellArt Okayama)	木股 敬裕	健康と豊かな人生を創るためのビジュアルアート教育
	「岡山の美術」活性化事業実行委員会	平井 哲哉	「岡山の美術」活性化事業
	一般社団法人 クニヨシパートナーズ	伊藤 駿	国吉祭 2023CARAVAN と関連事業
	特定非営利活動法人 アートファーム	大森 誠一	岡山河畔芸術祭 2023ー文化芸術を生かした地域再生事業ー
	青尾 謙	-	ありがとうファーム@大原美術館 対話型鑑賞+作品制作
	能楽堂ホール tenjin9	黒瀬 仁美	来て・観て・体感! Tenjin ふれあいまつり
	RSK 山陽放送株式会社	里見 俊樹	岡山市民ミュージカル 「慈愛と恵み 石井十次物語」
	「森の芸術祭 晴れの国・岡山」実行委員会	伊原木 隆太	森の芸術祭 晴れの国・岡山
	霧のサロン	須賀 みほ	霧のサロン
学校出前講座	公益社団法人 岡山県文化連盟	若林 昭吾	文化人材バンクを活用した学校出前講座

分類	助成先	代表	活動テーマ
ハロー！ミュージアム	真庭市立川東小学校	杉本 智子	大原美術館・対話型鑑賞
	美作市立美作第一小学校	植月 慎二	大原美術館・対話型鑑賞
	勝央町立勝央北小学校	美若 利充	大原美術館・対話型鑑賞
	鏡野町立大野小学校	松本 征史	大原美術館・対話型鑑賞
	新庄村立新庄小学校	小林 圓裕	大原美術館・対話型鑑賞
	美咲町立加美小学校	梶並 裕子	大原美術館・対話型鑑賞

② **グローバル化事業助成** 4件 150万円

国際的人材育成につながる活動を行う団体等に対して助成した。

分類	助成先	代表	活動テーマ
英語力向上につながる研修事業への助成	矢掛町外国語教育推進研究会	勝間 光洋	小学校における外国語教育の指導の充実を図る取組
多文化共生のネットワーク作りを進める事業への助成	Share&Chill!!!!	Hoang Ngoc Bich Tran	ベトナム人技能実習生に対する日本語文化・文化交流活動の支援
	居場所作りネットワーク INE	片山 浩子	外国にルーツをもつ家族の居場所と多文化共生ネットワーク作り
海外交流を進める事業への助成	岡山県日中教育交流協議会	岡本 啓	岡山県内学校の日中青年交流推進

③ **瀬戸内文化育成助成** 3件 85万円

瀬戸内文化の育成、創出のために必要なプロジェクトに対して助成した。

助成先	代表	活動テーマ
こども芸術アプローチ実行委員会	山田 茂	「こども芸術アプローチ」活動
一般社団法人犬島ととと倶楽部	岩井 智幸	自給自足を楽しむワークショップから犬島の限界集落化を考えよう
SANNAN 犬島プロジェクトチーム	松浦 敏之	地域を愛し地域から愛される子どもを育てる山南ふるさと学習

(4) **公募助成に準じる緊急を要する等の助成**

実施しなかった

【2023年度 助成事業一覧】

事業内容	助成件数	助成金額(万円)
教育文化活動助成 (応募 229件)	129	3,000
福武教育文化賞受賞者フォロー助成	13	355
特定助成	38	2,363
公募助成に準じる緊急を要する等の助成	0	0
合計	180件	5,718万円

3 研修会等開催事業

(1) 豊島研修合宿

将来の財団の在り方や事業活動についての考察を目的に実施した。

[実施日] 2023年6月3・4日

[場 所] 豊島、豊島エスポワールパーク

[参加者] 15名：理事長以下理事、評議員、助成事業審査委員、事務局スタッフ

[概 要] 初日：当財団の成り立ち・ビジョン、教育と文化・芸術側面から地域社会へのアプローチ、地域振興の現状認識、現事業活動・新規事業等を確認共有、ディスカッション
2日目：豊島美術館・豊島横尾美術館 他、瀬戸芸作品・壇山などを視察

※ 有意義であり今後も実施したいが、多くの関係者が参加できる日程等の検討が必要である。

(2) 福武教育文化振興財団フォーラム 「ここで生きる、ここに創る」

コロナ禍で休止していたフォーラムの節目の第10回目を開催した。

[実施日] 2024年1月14日

[場 所] Junko Fukutake Hall

[テーマ] 「人づくり、地域づくりの原点回帰」

[第一部] 講師：北川フラム氏 基調講演：「地域型芸術祭の目指すところ」

[第二部] 瀬戸内に移住・Uターンし地域振興に取り組む方々による「教育・文化を地域づくりに活かす」をテーマにトークセッション

ファシリテーター：成清仁士氏

パネリスト：甘利彩子氏・福井大和氏・江森真矢子氏

[参加者] 約130名

※ 10回の開催を踏まえ、今後のフォーラムのあり方を検討する必要がある。

(3) and F 教室

地域で活動する個人・団体を対象に、共通課題の解決に繋がる研修として実施した。

実施日	テーマ	講師	実施形態	参加者数
7/15	非認知能力の基本の「き」 —非認知能力とは何かを学びましょう	中山 芳一	対面	17名
8/20	直島で対話型鑑賞を体感してみませんか	藤原 綾乃	対面	12名
10/15	助成金申請前に知っておきたい、やっておきたい準備	高田 佳奈	オンライン	14名

※ 識者・助成対象者等を講師に迎え、これまでの活動経験をもとに知見や知識を共有してもらい、助成対象者間の出会いや情報交換の場として参加者の評価も高い。より有益な場となるよう2024年度も積極的に実施したい。

4 調査研究事業

(1) 資金調達説明会等への参加(広報活動も兼ねて)

当財団活動内容紹介を通じ、助成先候補団体・個人との相談機会を持ち、現場情報の収集に努めた。

- ・ 岡山県内の文化芸術関係財団・社団法人の情報交換会を開催(9月22日、3月27日)
- ・ 岡山県・アートで地域づくり実践講座実行委員会主催「ARTで地域づくり実践講座 in 勝央町」に参加(1月13日)し、修了予定者に対して、公募助成制度を説明し、事前相談を行った。同講座修了者から公募助成申請がここ数年なされており、効果を発揮している。
- ・ 資金調達基礎講座(NPO活動支援センター・ゆうあい主催)に参加(1月16日)

- ・ 地域おこし協力隊のフロンティア 2024（同実行委員会主催）に参加（2月23日）
- ・ おかやま元気！集落と助成団体とのマッチング交流会（NPO まちづくり推進機構）に参加（3月1日）

(2) 「ハロー！ミュージアム」に自治体を巻き込む戦略の研究

公募(個々の小学校)以外の「ハロー！ミュージアム」事業展開方法について調査・研究を行った。

- ・ 2022年度に続き、吉備中央町教育委員会経由での実証・調査を実施（3校・45名）
吉備中央町立田城小学校3・4年生、下竹荘小学校2～5年生、上竹荘小学校4～6年生
町営（スクール）バスの活用による費用削減等メリットがあることがわかった。
- ・ やかげ郷土美術館実施の矢掛町内小学校（主に3・4年生、）を対象とした、（一社）みるを楽しむ！アートナビ岡山に委託した対話型鑑賞会（後日学芸員による事後授業実施）を視察、意見交換を行った。（1月26日、2月9日）

5 主催公演事業

現在休止中。

6 広報事業

財団の活動に対する認知や表彰事業・公募助成の周知をより高めるべく以下様々な施策を行った。広報機会を増やし、丁寧な対応に努めた。

[巡回営業]

春、表彰事業の候補者推薦依頼、および財団の活動周知等を目的に、理事長含め県北の行政、教育委員会等巡回した。

秋の公募助成事業の周知協力依頼の巡回訪問は、ベネッセのMBO発表に伴う財団基本財産の取り扱い等の協議、書面理事会・評議員会の開催などで実施を見送った。

[公式Webサイト]

教育文化活動助成の成果報告書アーカイブを更に充実させ、これまで直近6年間教育文化活動の報告書検索から、過去17年間分できるよう、基盤整備を行った。

[機関誌「ふえき」]

今期リニューアルし増ページ、年3回（5・9・1月）発刊（81～83号）。81号では、2023年度の教育文化活動助成対象者、全129団体・個人を紹介。対象者はもちろん、教育文化活動に関わる方々から評価を得た。また、過去の助成対象者を訪問し記事化して11団体を紹介した。併せて、公式Webサイト（and Fサイト）でも更に多くの19団体の助成先を紹介した。

[公募助成事前相談]

申請希望者に事前相談（対面・オンライン）で計25件（昨年37件）の団体・個人に対応した。

[エリア別情報交換会]

助成団体の活動状況等を把握し、助成対象者同士の交流を促すため、オンラインで実施。審査委員他関係者も参加し、相互啓発・交流の機会となり好評を博した。オンライン開催は、遠方助成先の参加も容易になり、同じエリアで魅力的な活動を展開する団体の事例共有や交流が図れた。

（5・6月に計6回実施、助成先48団体50名、審査委員他26名、計77名参加）

[瀬戸内スタディツアー]

昨年度から開始した、瀬戸内国際芸術祭の島々をフィールドに学ぶ鑑賞体験型スタディツアーを、昨年の対象者社会人・大学生・高校生を、高校生・中学生生に変更してプログラムもブラッシュアップさせた。運営は引き続き、NPO法人瀬戸内こえびネットワーク（こえび隊）に委託して年間3回、会場3か所（豊島・犬島・直島）で実施。のべ25名が参加した。

参加者の満足度は高かったものの、見込みどおりの参加者数の確保が困難で検討が必要である。

7 周年記念事業

周年事業（37周年）として、10月28日に、山陽新聞全県版にカラー全5段広告を出広、第5回福武教育文化賞受賞者と公募助成事業の広報を行った。

8 その他

2023年12月15日に3年に一度の岡山県による立ち入り検査があった。特に大きな指摘事項はなかった。※この立ち入り検査は、今回限りになる可能性がある旨、岡山県文化振興課より情報を得た。

2023年12月20日に「内閣府と地方所管法人等との対話」の場が設定され、岡山県の3公益財団法人（当財団・マルセンスポーツ・文化振興財団・岡山県環境保全事業団）が招かれ、理事長・常任理事・事務局長が参加。制度改革に関する説明の後、事業活動・制度改革に対するヒアリングがあった。

2024年1月1日に起こった能登半島地震に対し、1月25日松浦理事長が山陽新聞社を訪れ、山陽新聞社会事業団を通じ、日本赤十字社に義援金100万円を贈った。

財団運営

1 理事会・評議員会

○ 2023年(令和5年)5月24日

第1回理事会（書面）

提案① 2022年(令和4年)度 事業報告及び決算の承認の件

提案② 2023年(令和5年)度 定時評議員会開催の件

報告① 資金運用状況報告

報告② 2022年(令和4年)度 助成事業報告

○ 2023年(令和5年)6月17日

第2回理事会

議案① 2023年(令和5年)度 表彰事業選考委員会委員の選任の件

議案② 株主としての権利行使承認の件

報告① 代表理事等職務執行状況報告

定時評議員会

議案① 2022年(令和4年)度 事業報告及び決算の承認の件

報告① 2022年(令和4年)度 助成事業報告

○ 2023年(令和5年)11月16日

第3回理事会（書面）

提案① 基本財産ベネッセホールディングス株式191.9万株取扱いの件

提案② 書面決議による2023年(令和5年)度 第2回評議員会開催の件

○ 2023年(令和5年)11月21日

第2回評議員会（書面）

提案① 基本財産ベネッセホールディングス株式191.9万株取扱いの件

○ 2024年(令和6年)1月11日

第4回理事会（書面）

提案① 2024年(令和6年)度 助成事業審査委員会委員の選任の件

提案② 2023年(令和5年)度 第3回評議員会開催の件

○ 2024年(令和6年)3月16日

第5回理事会

- 議案① 特定費用準備資金の保有について(特定助成資金引当預金)
- 議案② 2023年(令和5年)度 収支予算書の補正の件
- 議案③ 2024年(令和6年)度 事業計画書・収支予算書の件
- 議案④ 旅費規程の一部改正について
- 報告① 基本財産ベネッセホールディングス株式 191.9万株の取扱いについて
- 報告② 代表理事等職務執行状況報告
- 報告③ 岡山大学寄付講座 第3期活動概要報告

第3回評議員会

- 議案① 2023年(令和5年)度 収支予算書の補正の件
- 議案② 2024年(令和6年)度 事業計画書・収支予算書の件
- 議案③ 旅費規程の一部改正について
- 報告① 基本財産ベネッセホールディングス株式 191.9万株の取扱いについて
- 報告② 岡山大学寄付講座 第3期活動概要報告

2 事務局

- ・ 2022年度末、中野常任理事が退任、2023年度より顧問に、後任に小川事務局長が常任理事に就任。併せて、小川事務局長の後任として、ベネッセより塩見が出向、事務局長に着任した。
- ・ 4月より非正規雇用者2名体制から3名に増員(新規者は常勤)、その新規者(露崎翔子)を8月に正職員として登用して、業務を遂行した。

Ⅱ 事業報告の附属明細書

1 役員等に関する事項

令和6年3月31日現在

役職名	氏名	就任年月日	現職・元職
名誉顧問	福武總一郎	平成27年6月13日	株式会社ベネッセホールディングス名誉顧問
代表理事 理事長	松浦俊明	重任 令和4年6月18日	株式会社南方ホールディングス取締役
代表理事 副理事長	片山浩子	重任 令和4年6月18日	学校法人アジアの風理事長
常任理事	小川隆正	新任 令和5年4月1日	元株式会社ベネッセホールディングス会長室室長
理事	谷一尚	重任 令和4年6月18日	一般財団法人林原美術館館長
	福武美津子	重任 令和4年6月18日	株式会社南方ホールディングス取締役
	森田 潔	重任 令和4年6月18日	川崎医科大学特任教授 元岡山大学学長

役職名	氏名	就任年月日	現職・元職
監事	佐藤由美子	重任 令和4年6月18日	奥田法律事務所弁護士
	福原一義	重任 令和4年6月18日	福原一義公認会計士事務所所長
評議員	足羽憲治	重任 令和2年6月12日	岡山県土地開発公社理事長 元岡山県副知事
	大原あかね	重任 令和3年6月12日	公益財団法人大原美術館代表理事理事長
	越宗孝昌	重任 令和2年6月12日	株式会社山陽新聞社相談役
	下妻道郎	重任 令和2年6月12日	株式会社南方ホールディングス取締役
	竹井千庫	重任 令和2年6月12日	公益財団法人 日本教育公務員弘済会岡山県支部支部長 前岡山県教育委員会教育長
	中島義雄	重任 令和2年6月12日	ナカシマホールディングス株式会社常務取締役
	原 憲一	重任 令和2年6月12日	RSK ホールディングス株式会社取締役相談役
	松本芳範	重任 令和2年6月12日	株式会社ベネッセホールディングス常勤監査役
	守安 收	重任 令和2年6月12日	岡山県立美術館館長

2 職員等に関する事項

令和6年3月31日現在

職名	氏名	就任年月日	現職・元職	備考
顧問	中野行雄	令和5年4月1日	元岡山県備前県民局局長	令和5年3月31日付で 常任理事を退任

職名	氏名	採用年月日	担当事務	常勤・非常勤	給与月額	備考
事務局長	塩見真人	令和5年4月1日	総括 教育文化事業総括	常勤	有	ベネッセホールディングス から出向
職員	三宅千代子	平成13年5月1日	経理・庶務 表彰事業	常勤	有	
職員	和田広子	平成20年4月1日	助成事業、研修会等開催、 調査研究、広報事業	常勤	有	
職員	露崎翔子	令和5年4月1日	表彰事業・その他事業	常勤	有	

3 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催又は提案年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和5年5月24日 (第1回) 書面決議	第1号提案 2022年(令和4年)度事業報告及び決算の承認の件 第2号提案 2023年(令和5年)度定時評議員会開催の件 報告事項1 資金運用状況報告 報告事項2 2022年(令和4年)度助成事業報告	6月2日 可 決
令和5年6月17日 (第2回)	第1号議案 2023年(令和5年)度表彰事業選考委員会委員の選任の件 第2号議案 株主としての権利行使承認の件 報告事項1 代表理事等職務執行状況報告	6月17日 可 決
令和5年11月16日 (第3回) 書面決議	第1号提案 基本財産ベネッセホールディングス株式191.9万株取扱いの件 第2号提案 書面決議による2023年(令和5年)度第2回評議員会開催の件	11月16日 可 決
令和6年1月11日 (第4回) 書面決議	第1号提案 2024年(令和6年)度助成事業審査委員会委員の選任の件 第2号提案 2023年(令和5年)第3回評議員会開催の件	1月18日 可 決
令和6年3月16日 (第5回)	第1号議案 特定費用準備資金の保有について(特定助成資金引当預金) 第2号議案 2023年(令和5年)度収支予算書の補正の件 第3号議案 2024年(令和6年)度事業計画書・収支予算書の件 第4号議案 旅費規程の一部改正について 報告事項1 基本財産ベネッセホールディングス株式191.9万株の取扱いについて 報告事項2 代表理事等職務執行状況報告 報告事項3 岡山大学寄付講座第3期活動概要報告	3月16日 可 決

(2) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和5年6月17日 (定時)	第1号議案 2022年(令和4年)度事業報告及び決算の承認の件 報告事項1 2022年(令和4年)度助成事業報告	6月18日 可 決
令和5年11月21日 (第2回) 書面決議	第1号提案 基本財産ベネッセホールディングス株式191.9万株取扱いの件	11月29日 可 決
令和6年3月16日 (第3回)	第1号議案 2023年(令和5年)度収支予算書の補正の件 第2号議案 2024年(令和6年)度事業計画書・収支予算書の件 第3号議案 旅費規程の一部改正について 報告事項1 基本財産ベネッセホールディングス株式191.9万株の取扱いについて 報告事項2 岡山大学寄付講座第3期活動概要報告	3月16日 可 決

4 行政庁等への申請・届出等に関する事項

申請・届出等年月日	申請・届出等事項	備考
令和5年6月29日	事業報告等の提出	岡山県知事
令和5年12月25日	令和3年、令和4年、令和5年の役員変更届	岡山県知事
令和6年3月29日	事業計画書等の提出	岡山県知事

5 主要な契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の概要
令和3年10月1日(自動更新)	株式会社あさひ印刷	助成関連事業の支援業務
令和5年4月1日	株式会社吉備人	公式 Web ページ更新作業請負業務
令和5年4月1日	一般社団法人みるを楽しむ!アートナビ岡山	対話型鑑賞体験事業
令和5年4月1日	特定非営利活動法人瀬戸内こえびネットワーク	中高生向け瀬戸内スタディツアー企画運営
令和5年5月1日	特定非営利活動法人だっぴ	高校生・大学生アクション助成の伴奏支援
令和5年6月1日	一般社団法人はれとこ	取材ライター業務

6 寄附金等に関する事項

寄附の目的	寄附者	申込金額	領収金額	備考
該当なし				

7 行政庁の指示に関する事項

指示年月日	指示事項	履行状況
令和5年12月15日	岡山県立入検査 特に指摘事項なし	

8 税法上の収益事業の有無

届出事業の種類	収入	備考
該当なし		

9 その他の注意事項

該当なし